

# グループ集計

## 対象のフィールドの値を集計し連番を付与する

### ◇機能

《グループ集計》は、対象フィールド（キーフィールド）の値ごとに連番を付与して値を集計する機能です。

売上番号	取引日	金額		取引日	連番	金額	集計_金額	売上番号
10001	2023/01/20	400	➔	2023/01/20	1	400	400	10001
10002	2023/01/20	600		2023/01/20	2	600	1000	10002
10003	2023/01/20	500		2023/01/20	3	500	1500	10003
10004	2023/01/21	700		2023/01/21	1	700	700	10004
10005	2023/01/22	800		2023/01/22	1	800	800	10005
10006	2023/01/22	300		2023/01/22	2	300	1100	10006

取引日ごとに金額を集計する

### ◇メニュー

《分析》-《グループ集計》

### ◇設定内容

グループ集計

テーブル名: 140\_A005

集計キーフィールド

フィールド名	データ型
売上番号	C
計上日	C
商品No	C
商品名	C
数量	N
仕入単価	N
販売単価	N
販売金額	N
注文番号	C
登録者コード	C
集約_文字列	C

小計フィールド

フィールド名	データ型
数量	N
仕入単価	N
販売単価	N
販売金額	N

その他出力フィールド

フィールド名	データ型
売上番号	C
計上日	C
商品No	C
商品名	C
数量	N
仕入単価	N
販売単価	N
販売金額	N
注文番号	C
登録者コード	C
集約_文字列	C

ブレイクポイント  指定しない  指定する

対象フィールド

対象の文字列

IF条件

保存先

カウントと小計をブレイクするポイントを指定します。

検索対象とするフィールドを指定します。

ブレイクする文字列を指定します。複数指定可能です。

キャンセル

1. テーブル名 : 操作の対象となっているテーブルが表示されます。
2. 集計キーフィールド (必須)
  - : フィールドの一覧で、集計の基準とするフィールドをクリックして選択します。
    - フィールドは、複数選択できます。
    - 選択した順に番号が表示され、番号順に集計の優先度が決まります (1が優先度高)。
3. フィールドの全選択/全解除
  - : チェックボックスのオン/オフで、すべてのフィールドの選択/解除が行えます。
4. 《フィールド選択》ボタン
  - : 「フィールドの選択」画面を開き、フィールドの選択・並び順の変更を行うことができます。
5. 集計フィールド (任意)
  - : フィールドの一覧で、集計する数値フィールドをクリックして選択します。
    - 集計フィールドには、数値型のフィールドのみが表示されます。
    - フィールドは、複数選択できます。
    - 選択した順に番号が表示され、集計結果として表示する列の順番が決まります。
6. その他出力フィールド (任意)
  - : 集計キーフィールドおよび集計フィールドで選択したフィールドの他に、集計の結果に表示したいフィールドがある場合は、フィールドの一覧からクリックで選択します。
    - 「集計キーフィールド」、「集計フィールド」で選択しているフィールドは、集計の結果に表示されます。
7. ブレイクポイント : ブレイクポイントの指定の有無を選択します。
8. 対象フィールド : ブレイクする文字列を検索するフィールドを指定します。
9. 対象の文字列 : ブレイクする文字列を指定します。(複数指定可能です。)

社員番号	日付	出勤有無
100001	2024/06/01	あり
100001	2024/06/02	なし
100001	2024/06/03	あり
100001	2024/06/04	あり
100001	2024/06/05	あり
100001	2024/06/06	あり
100001	2024/06/07	あり
100001	2024/06/08	あり
100001	2024/06/09	あり
100001	2024/06/10	なし
100002	2024/06/01	あり
100002	2024/06/02	あり
100002	2024/06/03	あり
100002	2024/06/04	なし
100002	2024/06/05	なし
100002	2024/06/06	なし
100002	2024/06/07	あり
100002	2024/06/08	あり
100002	2024/06/09	あり



社員番号	日付	出勤有無	連番
100001	2024/06/01	あり	1
100001	2024/06/02	なし	0
100001	2024/06/03	あり	1
100001	2024/06/04	あり	2
100001	2024/06/05	あり	3
100001	2024/06/06	あり	4
100001	2024/06/07	あり	5
100001	2024/06/08	あり	6
100001	2024/06/09	あり	7
100001	2024/06/10	なし	0
100002	2024/06/01	あり	1
100002	2024/06/02	あり	2
100002	2024/06/03	あり	3
100002	2024/06/04	なし	0
100002	2024/06/05	なし	0
100002	2024/06/06	なし	0
100002	2024/06/07	あり	1
100002	2024/06/08	あり	2
100002	2024/06/09	あり	3

集計キーフィールド : 社員番号  
 ブレイクポイント : 指定する  
 対象フィールド : 出勤有無  
 対象の文字列 : なし

**ブレイクポイントは連番が0になります**

10. IF条件（任意） : 集計条件を設定する場合は、「IF条件」に条件式を入力します。
11. 《式ビルダー》アイコン  
: 「IF条件」の条件式を入力するために、式ビルダーを開いて使用できます。
12. 保存先（必須） : 実行結果の出力先となる新規テーブル名を入力します。
  - テーブル名の長さは、64文字までです。
  - ファイルの保存先は、プロジェクトが保存されているフォルダの「04\_table」フォルダです。
  - 《保存先》ボタンで、保存するフォルダを変更できます。ただし、使用可能なフォルダは、プロジェクトが保存されているフォルダの「04\_table」フォルダおよびそのサブフォルダのみです。
13. 《実行》ボタン : 実行します。
14. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。

#### ◇操作ログ

**GROUPSUM ON** [集計キーフィールド1] [集計キーフィールド2] …または**ALLFIELDS SUBTOTAL** [小計フィールド1] [小計フィールド2] …または**ALLFIELDS OTHER** [その他出力フィールド1] [その他出力フィールド2] …または**ALLFIELDS (BREAK ([フィールド名],“文字列”)) IF 条件式 TO 出力先**